

住職の写真日記より【令和4年5月】

ゴールデンウィークはどうお過ごしでしたか？自肅要請もないので、どこの観光地も賑わっていたようです。連休中は、結構法事が入るんですが、今回は最初と最後ぐらいでした。新緑の季節で、6月から法衣も夏物になり、お参りカバンが軽くなるのが嬉しいです。



2日 きれいに咲きました
坊守の実家・明善寺さんの中庭には、大きな木蓮があります。相当な樹齢なんでしょうね。坊守が撮影。



3日 本山の過去帳です
ご門徒向けのものとして販売。歴代御門主などいろいろ掲載されています。あった事知りませんでしたね。



4日 叔母の23回忌
先代住職の上の姉で、幌加内・千歳秀法寺さんの前坊守さんです。明るい叔母でした。母と千歳秀法寺にてお参りに。



6日 サボテンの成長
8年前の誕生日のお祝いで娘からプレゼント。時々しか水をやらなくても結構大きくなるんですね。



8日 記念の五條袷
来年の親鸞聖人御誕生850年を記念して袷が制定。800年の時と比べてずいぶん落ち着いた色合いでしたね。



14日 ONKYO倒産
老舗のステレオメーカー。中学の頃、新聞配達のパイトをして買ったのがONKYOのステレオでした。残念です。



16日 美苗峠の通行止め
結局、連休中も解除にならず、観光にもずいぶん影響が出たようです。通行止め解除は8月上旬だそうです。



19日 千歳市民文芸の会長
当寺総代の本宮輝久さんが、同じく檀家さんの落合さん(故人)の後任として就任されました。会員は56人。



24日 3年ぶり婦人会報恩講
コロナで2年間中止していましたが、ようやくお勤め出来ました。参詣は40名。ご講師は12年ぶりの藤順生先生。

坊守の独り言

この数ヶ月、息子と将来について話し合う機会がとて多くありました。社会人として野球を続けたい気持ちと僧侶の道を歩む気持ちと複雑に絡み合っていて悩んでいました。親友の琉太君とは幼稚園のころから野球ばかりしていて、今も会っては野球ばかりしている

「どんだけ野球バカ」と言いたくなるほど野球に明け暮れる学生時代を過ごして来ました。息子なりに結論を出し、このまま京都に残り僧侶の専門学校に行く事にしました。親の私たちは息子に「お寺を継いで欲しい」と言った事はありません。

私達の後ろ姿と何よりこの千正寺を大切に思ってくれるご門徒の姿に彼は決意していたと感じています。

息子が小学生のころ「婦人会のおばあちゃん達が待っているからお寺継ぐよ」と冗談か本気か笑いながら話していました。

婦人会のみなさん！まだ大学も卒業していないし、専門学校も合格していませんが、ジュンは千正寺にいつか戻って来ますよ！それまで長生きしてください！